

No. 9-3

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 09 - 3

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		9		作成日		26年 6月 17日		
事務事業名		ボランティア活動振興補助事業						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	6 語らいのあるまち						課名	地域福祉課	係名	社会福祉係	
		6-1 町民参画のまちをつくる									シート作成者	
	施策	6-1-1 協働によるまちづくりの推進						予算費目	会計	一般		
		④ 町民団体、ボランティア等の育成・支援								款		3
主要施策							項			1		
							目			1		
個別計画名												
住民との関わり		コミュニティビジネス（民間による住民生活に密着した公共性のある事業活動）										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	町社会福祉協議会に登録しているボランティア団体				ボランティア活動を通じて、地域福祉の実情やニーズを把握する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）				町社会福祉協議会を事務局としてボランティア連絡協議会を組織し、各種団体の活動と行事に参加しボランティアに関する相談・登録や養成、情報発信を実施する。							
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度		～		平成 年度		（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
根拠法令・要綱等												
		平成24年度（決算）			平成25年度（決算）			平成26年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		1,186			1,186			0				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		1,120			1,120			0			
直接事業費（千円）A		1,120			1,120			0				
人件費（千円）B		66			66			0				
内訳	一般職員（人・千円）		0.01 人 66		0.01 人 66		0.00 人 0		0			
	臨時職員（人・千円）		人 0		人 0		人 0		0			
成果指標	成果指標名				単位	25年度		26年度	27年度			
						目標	実績	（目標）	（目標）			
	①	ボランティア登録者数			人	2,000	2,031	-	-			
	②	ボランティア登録団体数			団体	80	69	-	-			
③												
説明	とういんボランティア市民活動支援センター登録団体会員数。											

事業名	ボランティア活動振興補助事業	シート作成課	地域福祉課
-----	----------------	--------	-------

一次評価者	地域福祉課長	二次評価者	生活福祉部長
-------	--------	-------	--------

評価項目の説明	チェック項目		一次	二次	一次の評価又は説明
	必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	福祉ボランティア情報の周知とボランティアコーディネーター等の養成のためには必要性が高い事業と考えます。
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	町と協働して活動することにより、社会福祉に貢献しています。
	達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	多くの団体がボランティア活動を実施することにより、地域福祉に関心を持つ方が増えることが期待できます。
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録団体を増やすため、ホームページ等を活用し、事業の周知・啓発を行っています。

本事務事業の実施適切性の説明

各種ボランティア団体と地域住民の参画を得ることにより、社会福祉事業に役立っています。今後は、ボランティア団体と本町関係課とのマッチングを行い、課題の共有を図り、よりボランティア活動しやすい環境を整備し、事業を推進します。

一次評価	評価	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 B D A C	
	今後の方針	休・廃止		見直し		継続	
	今後の改革・改善目標	市民活動とともに、ボランティア活動についての見直しを行います。					

二次評価	評価	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 B D A C	
	今後の方針	休・廃止		見直し		継続	
	コメント	市民活動、ボランティア活動の見直しを行い、団体の育成と公営活動の推進を図る。					

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	5	その他、参画・協働に関して、制度上、運営上、留意していく		
------------	------	----	------	---	------------------------------	--	--